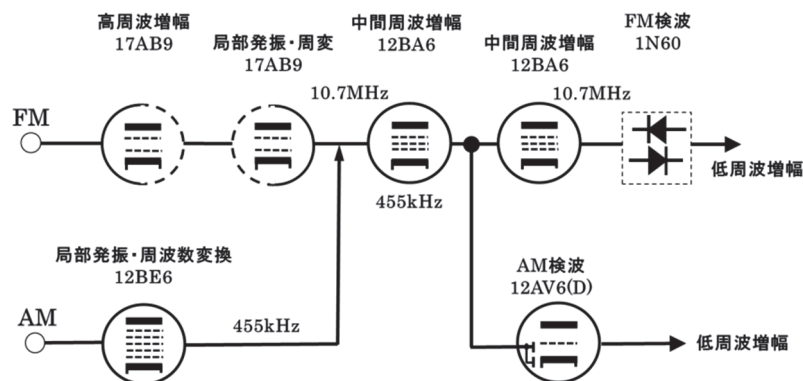


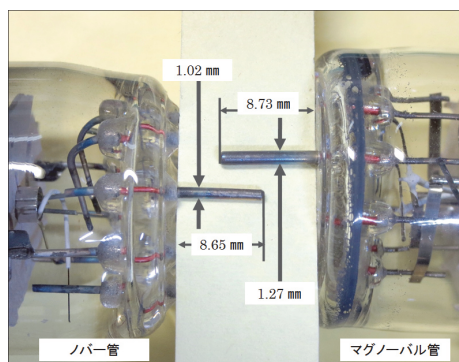


第 161 図 FM,AM チューナ内蔵テレビジョン受信機の構成例 (1965,昭和 40 年)

第 7 章 新型真空管の登場

真空管の外部形状は、ナス管→ST 管→G 管→GT 管→mT 管→SmT 管と進歩してきたが、テレビジョン受信機の高性能化や省スペース化などに伴い第 209 表に示す特殊形状の真空管が次々と誕生してきた。

【第 209 表 特殊形状真空管のテレビジョン受信機使用例】 (巻末 209,210 頁)



第 162 図

マグノーバル管とノバー管のピン比較 (口絵)



GT 管 (左) と

Ultra-Short Small-Wafer Octal 8Pin 管 (右) の比較
(口絵)

第 210 表に示す各種の真空管は、それぞれの形状や特徴を取りまとめたものである。

第210表 特殊形状の真空管（資料39引用、加筆）

呼 称	形 状	特 徴	開発目的	その他
ニュービスタ	特殊（金属ケース、セラミックベース）	特殊ソケット	高周波数用、小型化	RCA開発
9T9	バルブ T29	9ピン、ピン径1.02mm ピン長6.55mm	9ピンmTの長寿命化	6DE7 (9ピン) =6EW7 (9T9)
ノバー	GT管のベースを外した形 バルブ T29, T38	9ピン、ピン径1.02mm ピン長8.65mm	安定性	アメリカ系
マダノバー	ノーバル管とほぼ同様 バルブ T29	9ピン、ピン径1.27mm ピン長8.73mm	ソケットから抜けにくい	フィリップス 欧州系
コンパクトロン	バルブ T29, T38	12ピン、ピン径1.02mm ピン長8.25mm	省スペース、コスト低減	GE開発
10ピンmT	mT管と同様、10ピン バルブ T21	電極数が多い。サークル 中心(*1)と、サークル内 (*2)追加の10ピンがあ る。	Cgpの小さな双4極管	シルバニア *1 6/17C9 *2 6/17AB9
Ultra-Short Small-Wafer Octal 8Pin	GT管のハカマを極端に短 く（約5mm）にしたもの バルブ T9等	GT管に比べ引き出し線 が短くできる	高圧整流管に多い	アメリカ系 日本には無い

なお、Ultra-Short Small-Wafer Octal 8Pin 管は、米国では多く使用されたが、日本では使用されなかった。